

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 5 月 31 日

茨城県知事

殿

提出者

住 所 栃木県真岡市鷺巣 712-2

氏 名 前田道路㈱ 栃木営業所

所長 山本 淳

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0285-74-1971

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

前田道路（株）栃木営業所

事業場の所在地

栃木県真岡市鷺巣 712-2

計画期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

総合工事業・舗装工事業

② 事業の規模

元請完成工事高 40,000 千円/年

③ 従業員数

8人

④産業廃棄物の一連の
処理の工程

別紙1のとおり

（日本工業規格 A 7）



(第2面)

| | | | |
|-----------------------|-------------------------------|---------|---|
| 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 | | | |
| (管理体制図) | | | |
| 別紙2のとおり | | | |
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | |
| ① 現状 | 【前年度（令和4年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙3のとおり | |
| | 排 出 量 | 別紙3のお | t |
| | (これまでに実施した取組) | | |
| 別紙4のとおり | | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 排 出 量 | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) | | |
| 別紙4のとおり | | | |
| 産業廃棄物の分別に関する事項 | | | |
| ①現状 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) | | |
| 別紙4のとおり | | | |
| ②計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) | | |
| 別紙4のとおり | | | |

(第3面)

| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
|----------------------|-----------------------------------|--------------|---|
| ①現状 | 【前年度（ 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙3のとおり | |
| | 自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 | 別紙3のとおり t | t |
| | (これまでに実施した取組) | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙3のとおり | |
| | 自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 | 別紙3のとおり t | t |
| | (今後実施する予定の取組) | | |
| 別紙4のとおり | | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| ① 現状 | 【前年度（ 令和4年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙3のとおり | |
| | 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 | 別紙3のとおり t | t |
| | 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 | 別紙3のとおり t | t |
| | (これまでに実施した取組) | | |
| 別紙4のとおり | | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙3のとおり | |
| | 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 | 別紙3のとおり t | t |
| | 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量 | 別紙3のとおり t | t |
| | (今後実施する予定の取組) | | |
| 別紙4のとおり | | | |

(第4面)

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | |
|------------------------------|-------------------------------|-----------|---|
| ① 現状 | 【前年度（年 令和4度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙3のとおり | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 別紙3のとおり t | t |
| | （これまでに実施した取組） 別紙4のとおり | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙3のとおり | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 別紙3のとおり t | t |
| | （今後実施する予定の取組） 別紙4のとおり | | |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | |
| ① 現状 | 【前年度（ 令和4年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙3のとおり | |
| | 全 処 理 委 託 量 | 別紙3のとおり t | t |
| | 優良認定処理業者への処 理 委 託 量 | 別紙3のとおり t | t |
| | 再生利用業者への処 理 委 託 量 | 別紙3のとおり t | t |
| | 認定熱回収業者への処 理 委 託 量 | 別紙3のとおり t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量 | 別紙3のとおり t | t |
| | （これまでに実施した取組） 別紙4のとおり | | |

| | | | |
|--------|---------------------------------------|---------|---|
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙３のとおり | |
| | 全 処 理 委 託 量 | 別紙３のとおり | t |
| | 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量 | 別紙３のとおり | t |
| | 再生利用業者への 処 理 委 託 量 | 別紙３のとおり | t |
| | 認定熱回収業者への 処 理 委 託 量 | 別紙３のとおり | t |
| | 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量 | 別紙３のとおり | t |
| | (今後実施する予定の取組) | | |
| | 別紙４のとおり | | |
| ※事務処理欄 | | | |

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

廃棄物処理フロー図

フロー概要

①発生・搬出

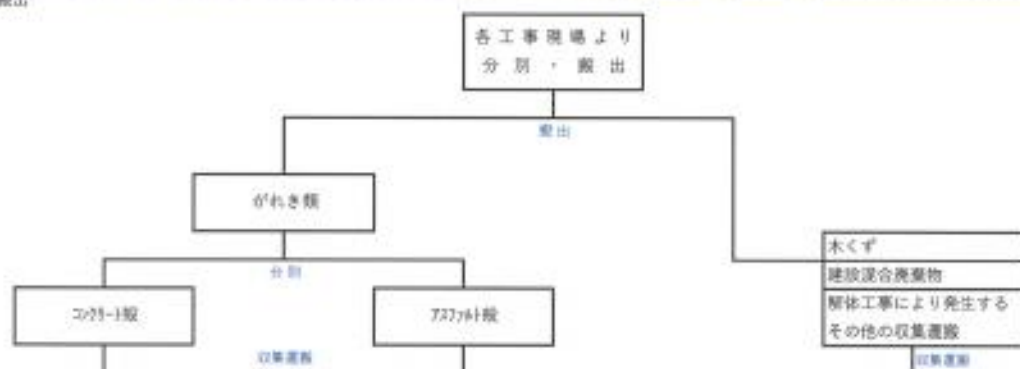
→

②中間処理

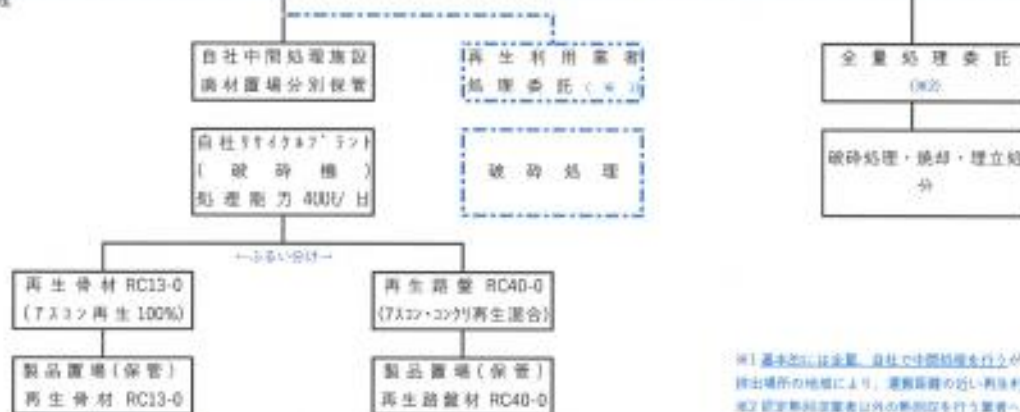
→

③再生処理

①発生・搬出



②中間処理



※1 基本型には全量、自社で中間処理を行うが、
排出場所の地域により、運搬距離の近い再生利用業者へ委託処理する。
※2 認定再生利用業者以外の無認可を行う業者へ
委託処理する。

③製造・出荷



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

| 責任者の区分 | 役職及び所属 | 権限及び責任の範囲 |
|----------------|------------------|---|
| 廃棄物処理 統括責任者 | 環境管理責任者 (正・副) | <ul style="list-style-type: none">・廃棄物管理表交付等状況報告書の作成・廃棄物処理計画表の作成・社員への廃棄物適正処理の教育及び推進・廃棄物処理関連事項の確認・決定・承認 |
| 廃棄物処理 担当者 | 土木部 (各現場代理人) | <ul style="list-style-type: none">・収集運搬・処理業者調査、選定・現場マニフェストの交付及び廃棄物の管理・収集運搬・処理業者調査、選定・委託契約の締結 |

令和4年度実績値及び令和5年度目標値

| <div> <div>廃棄物の種類及び 実績、目標の別</div> <div>排出・処理の 区分</div> </div> | アスファルトがら | | コンクリートがら | |
|---|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 実績〔t〕 (R4年度) | 目標〔t〕 (R5年度) | 実績〔t〕 (R4年度) | 目標〔t〕 (R5年度) |
| 排出量 | 4,530.03 t | 2,000 t | 414.51 t | 200.00 t |
| 自己再生利用量 | 4530.03 t | 2,000 t | 414.51 t | 200.00 t |
| 自己熱回収量 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 自己中間処理減量化量 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 自己埋立処分又は海洋 投入処分量 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 全処理委託量 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 優良認定処理業者へ の処分委託量 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 再生利用業者への処 理委託量 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 認定熱回収業者への 処理委託量 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量 | 0 | 0 | 0 | 0 |

別紙4

<自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項>

| | これまでに実施した取組み | 今後実施する予定の取組み |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| アスファルト がら | ・ 破碎し再生アスコンとして再資源化する。 | ・ 破碎し再生アスコンとして再資源化する。 |
| コンクリート がら | ・ 破碎し再生骨材、再生路盤材へ再資源化する。 | ・ 破碎し再生骨材、再生路盤材へ再資源化する。 |

<自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分又は海洋投入処分に関する事項>

| | これまで実施した取組み | 今後実施する予定の取組み |
|--------------|-------------|--------------|
| アスファルト がら | — | — |
| コンクリート がら | — | — |

<産業廃棄物の処理の委託に関する事項>

| | これまでに実施した取組み | 今後実施する予定の取組み |
|--------------|-----------------------|--|
| アスファルト がら | ・ 再資源化する処理業者に処理を委託する。 | ・ 再資源化し、再生アスコンとして販売する処分業者に処理を委託する。 |
| コンクリート がら | ・ 再資源化する処理業者に処理を委託する。 | ・ 再資源化し、再生骨材、再生路盤材として販売する処分業者に処理を委託する。 |

<産業廃棄物の排出の抑制に関する事項>

| | これまでに実施した取組み | 今後実施する予定の取組み |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| アスファルト がら | ・ 破砕し再生アスコンとして再資源化する。 | ・ 廃棄物を出さない工法の提案等をする。 |
| コンクリート がら | ・ 破砕し再生骨材、再生路盤材へ再資源化する。 | ・ 破砕し再生骨材、再生路盤材へ再資源化する。 |

<産業廃棄物の分別に関する事項>

| | 分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組み | 今後実施する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組み |
|--------------|---------------------------|------------------------------|
| アスファルト がら | ・ アスファルトがらを一カ所にまとめる。 | ・ アスファルトがらを一カ所にまとめる・ |
| コンクリート がら | ・ コンクリートがらを一カ所にまとめる。 | ・ コンクリートがらを一カ所にまとめる。 |

<自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項>

| | これまでに実施した取組み | 今後実施する予定の取組み |
|--------------|-------------------------------|-------------------------------|
| アスファルト がら | ・ 破砕し、その全部を再生アスコンへ再資源化する。 | ・ 破砕し、その全部を再生アスコンへ再資源化する。 |
| コンクリート がら | ・ 破砕し、その全部を再生骨材、再生路盤材へ再資源化する。 | ・ 破砕し、その全部を再生骨材、再生路盤材へ再資源化する。 |